

文化スポーツ振興部

(1) 文化スポーツ振興部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 2020年7月から9月にかけて、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。市民、とりわけ子どもたちの心に生涯残る感動や思い出、将来の夢につながるよう、インドネシア、南アフリカ、中国の代表チームのキャンプの受入れや、大会に関連するイベントを実施します。
また、オリンピック・パラリンピックは、市民のスポーツへの関わりを深める絶好の機会です。
あわせて、オリンピック憲章の趣旨を踏まえ、市民の文化芸術活動への参加や、新たな文化の創造への気運を高めます。
- 2019年6月に閉館した町田市立博物館の後継施設である(仮称)町田市立国際工芸美術館は、芹ヶ谷公園“芸術の杜”との一体的な整備を進めます。

◆予算編成の考え方

- 東京2020オリンピック・パラリンピック出場チームの事前キャンプ受入れ、聖火リレーや自転車競技ロードレースといった大会関連事業、大会期間中の気運醸成イベントを実施します。
- 「町田市スポーツ推進計画19-28」に基づき、市民がスポーツをする機会、スポーツができる環境の充実に取り組みます。また、子どものスポーツ推進に向けた取り組みを実施します。
- 「町田市文化プログラム」として、子どもたちの創造性を育む企画等を、市民や団体の参加・協力により実施します。
国際版画美術館では、東京2020オリンピック・パラリンピックにちなんだ企画展を開催し、国内外に日本や町田市の魅力を発信します。
- (仮称)町田市立国際工芸美術館は、「子ども」と「体験」という視点を持つとともに、町田市の文化・芸術の象徴である芹ヶ谷公園“芸術の杜”と一体的に整備します。整備にあたっては、設備や機能について国際版画美術館との積極的な共有や連携を図り、2つの美術館の個性を生かしつつ、専門の垣根を越えて一体的に企画運営が行えるよう進めていきます。
また、市民に工芸美術をより身近に感じていただけるよう、子どもを対象とした体験講座や、イベント会場でのPR、作品の展示等を実施します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業の推進
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 227ページ)
 - (1) 海外代表チーム事前キャンプ受入れ
 - (2) オリンピック・パラリンピック関連事業(聖火リレー、自転車競技ロードレース)実施
 - (3) 大会期間中の気運醸成イベント開催
 - (4) その他大会関連事業

- 2 町田市文化プログラムの実施
 - (1) 市が主催するプログラムの実施
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
文化振興課 219ページ)
 - (2) 国際版画美術館における企画展の開催
(国際版画美術館事業費 国際版画美術館 220ページ)
 - (3) 町田駅と国際版画美術館とを結ぶシャトルバスの運行
(国際版画美術館事業費 国際版画美術館 220ページ)

- 3 市民がスポーツをする機会や環境を充実させる取り組み
 - (1) 子どもと高齢者の体力向上推進事業
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 225ページ)
 - (2) スポーツをする場の環境の整備
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 225ページ)
 - (3) スポーツ推進計画事業
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 225ページ)
 - (4) 室内プールに併設した温浴施設の整備
(室内プール費 スポーツ振興課 223ページ)

- 4 芹ヶ谷公園“芸術の杜”整備事業に伴う文化芸術振興事業
 - (1) (仮称)国際工芸美術館の整備
(仮称)国際工芸美術館整備費 文化振興課 218ページ)
 - (2) アウトリーチ展示や体験講座の実施
(仮称)国際工芸美術館整備費 文化振興課 218ページ)

(2) 2020年度 文化スポーツ振興部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2020年度	2019年度	比較	事業名
10	教育費				
	2 社会教育費				
	2 文化振興費	505,924	463,754	42,170	文化振興費 市民ホール費 鶴川緑の交流館費 博物館事業費 遺跡保存管理費 (仮称)国際工芸美術館整備費 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費 (仮称)町田市文化芸術のまちづくり基本計画策定費
	9 国際版画美術館費	173,214	167,535	5,679	国際版画美術館事業費 普及費
	3 保健体育費				
	1 スポーツ振興費	1,048,261	902,793	145,468	体育館費 保健体育事務費 室内プール費 屋外スポーツ施設費 スポーツ広場費 スポーツ振興費 学校施設開放費
	2 スポーツ国際大会推進費	101,115	37,188	63,927	東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
	合計	1,828,514	1,571,270	257,244	

※職員人件費、会計年度任用職員人件費は除いています。

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	1,828,514	0	27,573	321,000	69,518	1,410,423
2019年度	1,571,270	0	14,110	164,000	76,516	1,316,644
比較	257,244	0	13,463	157,000	△ 6,998	93,779

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
10	2	2	文化振興費		505,924
			03 文化振興費	文化振興課	37,993
			事業協力謝礼		56
			普通旅費		365
			消耗品費		131
			食糧費		12
			施設修繕料		500
			事業・業務委託料		434
			イベント企画運営委託料		5,792
			指定管理委託料		10,636
			会場借上料		1,067
			一般財団法人町田市文化・国際交流財団補助金		19,000
			04 市民ホール費	文化振興課	175,493
			施設修繕料		500
			指定管理委託料		174,993
			05 鶴川緑の交流館費	文化振興課	151,173
			施設修繕料		2,023
			指定管理委託料		149,150
			06 博物館事業費	文化振興課	67,014
			館長報酬		3,860
			博物館運営委員会委員報酬		147
			特別職共済費		16
			委員謝礼		304
			事業協力謝礼		400
			普通旅費		312
			費用弁償		52
			消耗品費		1,421
			光熱水費		5,300
			施設修繕料		1,813
			備品修繕料		11
			運搬料		201
			電話料		243
			傷害保険料		5
			事業・業務委託料		16,069
			事務処理等委託料		5
			施設等管理委託料		13,519
			機器等保守点検委託料		529
			作成委託料		589
			製作委託料		714
			設置・撤去委託料		579
			収集・処分等委託料		961
			駆除・消毒委託料		1,680
			剪定・除草委託料		742
			複写機使用料		60
			備品借上料		11
			用地借上料		14,760
			テレビ受信料		23
			システム使用料		396
			自動体外式除細動器借上料		39

文化スポーツ振興部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			著作権使用料		1
			OA機器等借上料		367
			備品等購入費		1,840
			三多摩公立博物館協議会負担金		10
			東京都博物館協議会負担金		5
			日本博物館協会負担金		30
			07 遺跡保存管理費	文化振興課	5,590
			消耗品費		31
			光熱水費		204
			施設修繕料		99
			施設等管理委託料		5,256
			08 (仮称)国際工芸美術館整備費	文化振興課	67,236
			事業協力謝礼		1,610
			消耗品費		380
			広告料		26
			傷害保険料		25
			事業・業務委託料		9,141
			設計委託料		53,535
			作成委託料		355
			設置・撤去委託料		1,665
			備品借上料		498
			著作権使用料		1
			09 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	文化振興課	802
			消耗品費		45
			イベント企画運営委託料		705
			作成委託料		52
			10 (仮称)町田市文化芸術のまちづくり基本計画策定費	文化振興課	623
			事業協力謝礼		87
			消耗品費		30
			調査等委託料		506
10	2	9	国際版画美術館費		173,214
			03 国際版画美術館事業費	国際版画美術館	166,854
			館長報酬		3,860
			国際版画美術館運営協議会委員報酬		168
			特別職共済費		16
			委員謝礼		217
			講師謝礼		365
			事業協力謝礼		2,620
			普通旅費		858
			特別旅費		784
			費用弁償		3
			消耗品費		2,885
			燃料費		6
			印刷製本費		81
			光熱水費		16,006
			施設修繕料		4,040
			備品修繕料		50
			医薬材料費		5
			運搬料		3,970
			電話料		416

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			広告料		422
			検査手数料		359
			作業手数料		55
			傷害保険料		114
			事業・業務委託料		14,297
			事務処理等委託料		460
			イベント企画運営委託料		1,300
			施設等管理委託料		71,329
			機器等保守点検委託料		2,818
			警備委託料		528
			作成委託料		11,821
			製作委託料		5,600
			設置・撤去委託料		1,567
			収集・処分等委託料		660
			清掃委託料		400
			駆除・消毒委託料		553
			複写機使用料		74
			備品借上料		34
			印刷機使用料		113
			用地借上料		5,880
			テレビ受信料		33
			自動体外式除細動器借上料		51
			著作権使用料		175
			備品等購入費		3,992
			研修負担金		28
			ぐるっとパス参加負担金		150
			全国美術館会議負担金		30
			大学版画展負担金		660
			展覧会負担金		7,000
			還付金・返還金		1
			04 普及費	国際版画美術館	6,360
			講師謝礼		900
			事業協力謝礼		107
			消耗品費		2,659
			印刷製本費		244
			備品修繕料		110
			運搬料		197
			ピアノ調律手数料		86
			作業手数料		20
			研修・講座等委託料		292
			作成委託料		563
			配送・運搬委託料		317
			著作権使用料		3
			原材料費		12
			版画美術館友の会イベント負担金		850
10	3	1	スポーツ振興費		1,048,261
			02 体育館費	スポーツ振興課	253,395
			施設修繕料		6,506
			事業・業務委託料		449
			指定管理委託料		243,304

文化スポーツ振興部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			備品借上料		3,136
	03		保健体育事務費	スポーツ振興課	6,858
			スポーツ推進委員報酬		2,592
			普通旅費		107
			特別旅費		248
			費用弁償		43
			消耗品費		283
			印刷製本費		150
			傷害保険料		76
			備品借上料		3,221
			会場借上料		40
			研修負担金		32
			体育施設協会負担金		10
			東京都スポーツ推進委員協議会負担金		56
	04		室内プール費	スポーツ振興課	573,971
			施設修繕料		500
			指定管理委託料		179,356
			備品借上料		4,822
			用地借上料		11,609
			整備工事費		377,684
	05		屋外スポーツ施設費	スポーツ振興課	30,113
			施設修繕料		800
			指定管理委託料		29,286
			自動体外式除細動器借上料		27
	06		スポーツ広場費	スポーツ振興課	11,005
			消耗品費		30
			光熱水費		1,545
			施設修繕料		1,053
			収集・処分等委託料		550
			清掃委託料		286
			駆除・消毒委託料		50
			剪定・除草委託料		2,114
			整備工事費		4,020
			原材料費		1,357
	07		スポーツ振興費	スポーツ振興課	101,196
			スポーツ推進審議会委員報酬		139
			記念品代		198
			全国大会等出場者祝金		1,200
			消耗品費		375
			燃料費		41
			光熱水費		303
			電話料		144
			作業手数料		98
			事業・業務委託料		3,750
			研修・講座等委託料		3,944
			施設等管理委託料		11,183
			実施設計委託料		20,099
			警備委託料		332
			調査等委託料		4,306
			製作委託料		2,472

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			配送・運搬委託料		296
			自動体外式除細動器借上料		77
			駐車場使用料		286
			原材料費		75
			スポーツ大会負担金		4,095
			ホームタウン協議会負担金		1,600
			体育協会補助金		43,799
			大学等連携事業負担金		600
			地域スポーツクラブ補助金		850
			武相マラソン大会事業補助金		930
			Jリーグ関係自治体等連絡協議会負担金		4
			08 学校施設開放費	スポーツ振興課	71,723
			消耗品費		820
			電話料		40
			検査手数料		442
			傷害保険料		352
			事業・業務委託料		16,463
			研修・講座等委託料		698
			施設等管理委託料		48,362
			剪定・除草委託料		1,372
			自動体外式除細動器借上料		1,527
			原材料費		172
			備品等購入費		1,175
			スポーツ施設相互利用補償金		300
10	3	2	スポーツ国際大会推進費		101,115
			02 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課	101,115
			専門委員報酬		816
			講師謝礼		300
			普通旅費		218
			特別旅費		1,149
			消耗品費		3,273
			食糧費		99
			印刷製本費		2,010
			電話料		210
			筆耕翻訳料		616
			傷害保険料		20
			事業・業務委託料		86,432
			施設使用料		382
			入場料		1,500
			放映権料		4,090

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計		款 10	項 2	目 2	文化振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	505,924	0	401	23,000	4,694	477,829
2019年度	463,754	0	7,740	0	6,251	449,763

3 文化振興費

37,993 千円

担当 文化振興課

予算書 150 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	37,993

○事業の内容

- ・成人式(二十祭まちだ)事業は、新成人を中心とした実行委員会を組織し、若者の視点で成人式の式典等の企画・運営を行っています。
- ・地元アーティストの活動支援を行うとともに新たな町田市の魅力を発信していくため、町田ゆかりの若手アーティストによるコンサート等を実施します。
- ・町田市フォトサロンでは、主に市民の写真に関する活動の場を提供しています。この施設の維持管理及び貸出業務等は、指定管理者が行っています。

○2020年度の取り組み

- ・新成人を中心に実行委員会を組織し、若者の視点で成人式を企画・運営します。
- ・市庁舎等の公共施設を会場として、町田にゆかりのある若手アーティストによる地産地SHOWコンサート等を実施します。

主な事業費	一般財団法人町田市文化・国際交流財団補助金	19,000千円
	指定管理委託料(町田市フォトサロン)	10,636千円
	イベント企画運営委託料(成人式事業)	5,792千円
	事業・業務委託料(地産地SHOWコンサート等委託)	434千円



2019年度成人式の様子

4 市民ホール費

175,493 千円

担当 文化振興課

予算書 151 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	175,493

○事業の内容

市民ホールは862席のホールをはじめ、会議室、ギャラリー等を備えています。指定管理者が施設の維持管理、貸出、及びホール等での企画事業を行っています。

○2020年度の取り組み

引き続き、市民の文化の向上に寄与するため、文化事業を主催・参加する機会を提供するとともに、音楽公演や古典芸能を始めとした様々な事業を実施します。

施設利用者の推移

単位:人

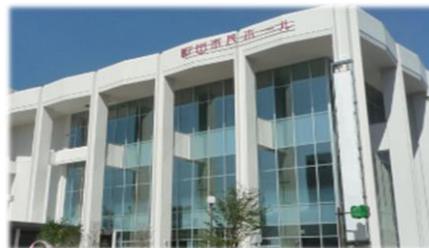
2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)
253,547	261,925	237,114	300,000	300,000

※2016年度から2018年度までは実績値。2019年度・2020年度は当初予算見込値

事業費	指定管理委託料(町田市民ホール)	174,993千円
	施設修繕料	500千円

施設の概要

所在地	森野2-2-36
主要な機能	ホール(862席) ギャラリー・練習室 会議室 コミュニティ施設



町田市民ホール

5 鶴川緑の交流館費

151,173 千円

担当 文化振興課

予算書 151 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	4,500	146,673

○事業の内容

鶴川緑の交流館(和光大学ポプリホール鶴川)は、300席のホールをはじめ、図書館、駅前連絡所等を備えた複合施設です。指定管理者がホールや会議室等の維持管理、貸出、及びホール等での企画事業を行っています。

○2020年度の取り組み

引き続き、市民の芸術文化の創造活動及び地域的な共同活動を推進していきます。また、音楽公演や落語会を始めとした様々な事業を実施します。

施設利用者数の推移

単位:人

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)
107,305	88,151	87,796	115,000	115,000

※2016年度から2018年度までは実績値。2019年度・2020年度は当初予算見込値

事業費	指定管理委託料(鶴川緑の交流館)	149,150千円
	施設修繕料	2,023千円
特定財源	広告掲載料(ネーミングライツ広告収入)	4,500千円

施設の概要

所在地	能ヶ谷1-2-1
主要な機能	ホール(300席) 鶴川駅前図書館 鶴川駅前連絡所 コミュニティ施設



鶴川緑の交流館(和光大学ポプリホール鶴川)

6 博物館事業費						67,014 千円
担当 文化振興課					予算書	151 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	0	0	0	98	66,916	
○事業の内容						
博物館施設・設備の維持管理を行います。また、(仮称)国際工芸美術館の整備に向けて、資料の収集保存・調査研究を行います。						
○2020年度の取り組み						
2019年度に引き続き、収蔵資料の全点確認調査事業を行います。						
主な事業費	事業・業務委託料(博物館所蔵作品整理)			16,069千円		
	用地借上料			14,760千円		
	施設等管理委託料(博物館総合管理)			13,519千円		
特定財源	図録販売代			96千円		
	図書等販売代			1千円		
	古紙売払代			1千円		
7 遺跡保存管理費						5,590 千円
担当 文化振興課					予算書	151 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	0	0	0	0	5,590	
○事業の内容						
本町田遺跡公園の維持管理を行います。						
○2020年度の取り組み						
東京都史跡に指定されている本町田遺跡公園を、適切に維持管理し公開します。						
主な事業費	施設等管理委託料(遺跡公園)			5,256千円		
施設の概要	所在地 本町田3455					
	主な施設 縄文・弥生住居(復元)・ガイダンスルーム					
						

8 (仮称)国際工芸美術館整備費

67,236 千円

担当 文化振興課

予算書

151 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	23,000	96	44,140

○事業の内容

2019年6月に展示を終了した町田市立博物館の収蔵品のうちガラス及び陶磁器については、芹ヶ谷公園“芸術の杜”と一体的に整備をする「(仮称)国際工芸美術館」に移管し、より多くの方にご覧いただける場を提供します。

また、「(仮称)国際工芸美術館」は、新たに「子ども」「体験」という視点を取り入れ、芹ヶ谷公園や国際版画美術館、まちなかとの繋がりを活かした多様な文化・芸術活動の拠点となることを目指します。

○2020年度の取り組み

(仮称)国際工芸美術館の整備については、「子ども」と「体験」という視点を持つとともに、芹ヶ谷公園の環境を最大限に活かすよう、基本設計、実施設計を行います。そのなかで、設備や事務機能などについては国際版画美術館との積極的な共有や連携を図ることで、2つの美術館の個性を活かしつつ、専門の垣根を越えた一体的な企画運営を行えるよう進めていきます。

国際版画美術館についても、(仮称)国際工芸美術館との具体的な連携を図るために必要な改修にかかる基本設計を行います。

建物の設計と並行して、市民に工芸美術をより身近に感じていただけるよう、子どもを対象とした体験講座等や、イベント会場でのPR、作品の展示などを実施します。

主な事業費	設計委託料	53,535千円
	((仮称)国際工芸美術館基本設計	14,001千円)
	((仮称)国際工芸美術館実施設計	31,020千円)
	(国際版画美術館改修基本設計	8,514千円)
	事業・業務委託料(地質調査業務)	9,141千円
	設置・撤去委託料(アウトリーチ展示)	1,665千円

債務負担行為	設計委託料((仮称)国際工芸美術館基本設計)	(2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費20,000千円)
	設計委託料((仮称)国際工芸美術館実施設計)	(2020～2021年度債務負担行為事業 総事業費103,400千円)

特定財源	文化施設整備事業債	23,000千円
	講習会等参加費	96千円

関連事業	未来づくりプロジェクト推進費(政策経営部企画政策課、111ページ参照)
	都市公園費(都市づくり部公園緑地課、497ページ参照)

9 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費

802 千円

担当 文化振興課

予算書

151 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	401	0	0	401

○事業の内容

オリンピック・パラリンピック開催都市は、オリンピック・パラリンピック開催までの期間に「文化プログラム」を実施することが、オリンピック憲章で求められています。大会期間中は、国内外からの多くの来訪者が見込まれ、町田市の文化や魅力を国内外に発信する絶好の機会です。

町田市では、町田市文化プログラム推進計画を策定し「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化を楽しむまち」を目指して、町田市文化プログラムを推進します。

○2020年度の取り組み

市内の芸術系大学や市民団体に参加・協力をいただきながら、次代の町田市を担う子どもたちの創造性を育むため、子どもを対象としたワークショップ等の企画を実施します。

また、市民が企画・実施する文化の創造、発信、親しむ機会の拡充、国際交流などの事業を町田市文化プログラムとして独自に認証します。「まちだOごと大作戦18-20」との連携により、町田市文化プログラムをPRし市民の参画を促すとともに、町田市の文化を特徴づける多様な事業50件以上の認証を目指します。

事業費	イベント企画運営委託料(文化プログラム)	705 千円
	作成委託料(チラシ等)	52 千円
	消耗品費	45 千円
特定財源	Tokyo Tokyo FESTIVAL助成事業費補助金(都1/2)	401 千円
関連事業	国際版画美術館事業費 (文化スポーツ振興部国際版画美術館、220ページ参照)	

新規 10 (仮称)町田市文化芸術のまちづくり基本計画策定費

623 千円

担当 文化振興課

予算書

152 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	623

○事業の内容

町田市における文化芸術のまちづくり推進の基本となる計画を策定します。基本計画では、文化芸術の推進により目指す町田市のまちのすがた(ビジョン)を明らかにし、ビジョンに基づいて展開する施策の体系や重点プロジェクトを示します。この計画は、文化芸術基本法に基づく地方文化芸術推進基本計画に位置づけ、計画期間は10年を想定します。

○2020年度の取り組み

2020年度は、各分野の学識経験者及び関係者からの意見聴取や市民意識調査を行います。また、庁内検討会及び策定委員会(または懇談会)の発足準備を予定しています。

事業費	調査等委託料	506 千円
	事業協力謝礼(学識経験者等)	87 千円
	消耗品費	30 千円

一般会計		款 10	項 2	目 9	国際版画美術館費											
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源										
2020年度	173,214	0	0	0	46,217	126,997										
2019年度	167,535		600	0	44,771	122,164										
新規 3 国際版画美術館事業費						166,854 千円										
担当 国際版画美術館					予算書	156 ページ										
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源										
		0	0	0	40,208	126,646										
<p>○事業の内容 版画作品の展示を行うほか、優れた版画作品と関連資料を収集し、年間を通じて保管や整理、調査研究に努めます。総合管理業務として、受付、警備、清掃、設備等の美術館維持管理を委託します。</p> <p>○2020年度の取り組み 町田市文化プログラムの一環として、町田市がホストタウンとなるインドネシアの若手アーティストを招き、制作した作品を展示する「インプリントまちだ展2020」と、江戸・東京を中心とした浮世絵風景画を紹介する「浮世絵 風景画—広重(ひろしげ)・清親(きよちか)・巴水(はすい)展」を開催し、期間中の土曜、日曜、祝日に、町田駅と国際版画美術館を結ぶシャトルバスを新たに運行します。所蔵品による企画展や常設展示室でのミニ企画展も開催します。</p> <p>観覧会観覧者数の推移 単位:人</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> <th>2019年度(見込)</th> <th>2020年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>87,357</td> <td>101,325</td> <td>114,069</td> <td>117,000</td> <td>150,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2016年度から2018年度までは実績値。2019年度・2020年度は当初予算見込値</p>							2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)	87,357	101,325	114,069	117,000	150,000
2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)												
87,357	101,325	114,069	117,000	150,000												
主な事業費	施設等管理委託料(総合管理)		71,329 千円													
	事業・業務委託料		14,297 千円													
	(シャトルバス業務)		6,285 千円)													
	(広告宣伝・HP多言語化)		3,400 千円)													
	(作品額装ほか)		4,612 千円)													
	作成委託料		11,821 千円													
	(観覧会ポスター等作成)		11,434 千円)													
	(紀要作成)		352 千円)													
	(ディスプレイ作成)		35 千円)													
債務負担行為	事業・業務委託料(作品額装・広告宣伝)															
	作成委託料 (観覧会ポスター等作成)															
	製作委託料 (ディスプレイ作成)															
	(2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費 20,553千円)															
主な特定財源	観覧会観覧料		19,461 千円													
	施設使用料		5,943 千円													
	図録販売代		4,840 千円													
関連事業	東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費															
	(文化スポーツ振興部文化振興課、219ページ参照)															

4 普及費

6,360 千円

担当 国際版画美術館

予算書

156 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	6,009	351

○事業の内容

木版画・銅版画・リトグラフなどの講座を実施するとともに、版画工房・アトリエを制作の場として提供することで、版画の普及を図り、市民の創作活動の支援をします。また、子ども講座や誰もが気軽に制作を体験できるイベントを実施します。

エントランスホールでのコンサートや「ゆうゆう版画美術館まつり」「友の会」との共催などの行事を開催し、より身近な美術館となるよう努めます。また、出張事業や体験学習の受け入れや町田市公立小中学校作品展の開催を通じて学校との連携にも取り組みます。

○2020年度の取り組み

版画講座については、誰もが受講できるよう初心者向け・経験者向け・子供向けなど対象者や版画の種類を変えて実施します。イベントについては、様々な角度から美術館を楽しみ、多くの人が版画に興味を持ってもらえるよう、摺り体験イベントや版画工房見学会、「ゆうゆう版画美術館まつり」やコンサートなどを実施します。

主な事業費	講師謝礼	900 千円
	(講座講師、子ども講座助手、出張授業助手)	
	版画美術館友の会イベント負担金	850 千円
主な特定財源	施設使用料	4,551 千円
	講習会等参加費	845 千円



夏期子ども講座



ゆうゆう版画美術館まつり

一般会計		款 10	項 3	目 1	スポーツ振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	1,048,261	0	700	298,000	14,555	735,006
2019年度	902,793	0	700	164,000	26,069	712,024

2 体育館費 253,395 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 156 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	253,395

○事業の内容

総合体育館は、国際級の規模を持つメインアリーナをはじめ、サブアリーナ、小体育館、和洋弓場、武道場、トレーニング室等を備えており、ホームタウンチームであるASVペスカドーラ町田のホームアリーナとなっています。施設の維持管理及び貸出業務等は指定管理者が行っています。そのほかに各種大会や体操教室等を実施しています。

○2020年度の取り組み

総合体育館の利用者が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を行うとともに、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツの参加機会の充実」のため、市民のスポーツ実施のきっかけとなるような教室事業等を行います。

総合体育館年間利用者数の推移

単位：人

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)
492,323	521,786	511,804	490,000	535,000

※2016年度から2018年度までは実績値。2019年度・2020年度は当初予算見込値

主な事業費

指定管理委託料(町田市立総合体育館) 243,304 千円



町田市立総合体育館

3 保健体育事務費 6,858 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 156 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	75	6,783

○事業の内容

スポーツ基本法に基づき市長が委嘱するスポーツ推進委員は、スポーツイベント実施に係る連絡調整やスポーツに関する指導及び助言を行い、地域におけるスポーツ推進を図ります。

○2020年度の取り組み

町田市スポーツ推進委員は、各種スポーツイベントのほか、子どもにスポーツの楽しさを伝える教室事業を行います。また、2020年度から1名増員し、地域のスポーツ活動や技術指導等の協力・推進を図ります。

スポーツ推進委員数 16 人

教室事業開催数(参加者数) 5 回 (160人) (2018年度実績)

主な事業費

備品借上料 3,221 千円

(施設案内予約システム券売機賃貸借契約料)

スポーツ推進委員報酬 2,592 千円

特定財源

イベント参加費 75 千円



教室事業の様子

4 室内プール費

573,971 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 156 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	283,000	0	290,971

○事業の内容

室内プールはリサイクル文化センターのごみ焼却余熱を利用した通年型の温水プールで、50m公認プール、25mプール、幼児用プール、トレーニング室等があります。施設の維持管理及び貸出業務等を指定管理者が行っています。そのほかに各種大会や水泳教室等を実施しています。

また、新たに整備する熱回収施設(ごみの焼却施設)で発生する焼却余熱を活用し、幅広い世代の健康増進と交流を図ることを目的とした温浴施設を室内プール敷地内に整備します。

○2020年度の取り組み

室内プールの利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行うとともに、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツの参加機会の充実」のため、市民のスポーツ実施のきっかけとなるような教室事業等を行います。

また、2020年度から2021年度にかけて、室内プール敷地内に温浴施設の整備工事を実施し、2022年度の供用開始を目指します。

室内プール年間利用者数の推移

単位：人

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)	2020年度(見込)
286,678	289,708	142,283	58,200	233,000

※2016年度から2018年度までは実績値。2019年度は改修工事後見込値。2020年度は当初予算見込値

※2018年9月～2019年11月まで改修工事のため休館。

主な事業費

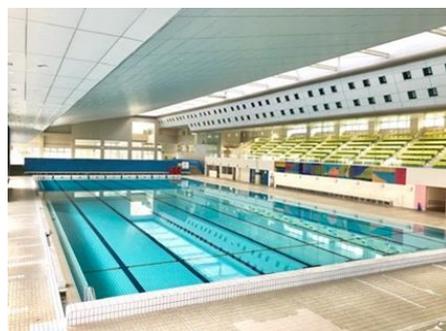
整備工事費(温浴施設整備)	377,684 千円
指定管理委託料(町田市立室内プール)	179,356 千円

債務負担行為

整備工事費(温浴施設整備)	377,684 千円
(2020～2021年度債務負担行為事業 総事業費)	1,072,533千円)

特定財源

体育施設整備事業債	283,000 千円
-----------	------------



町田市立室内プール

5 屋外スポーツ施設費					30,113 千円
担当	スポーツ振興課			予算書	157 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	30,113
○事業の内容 三輪みどり山球場、成瀬クリーンセンターテニスコート、緑ヶ丘グラウンドの施設の維持管理及び貸出業務等を指定管理者が行っています。					
○2020年度の取り組み 屋外スポーツ施設の利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行い、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツ環境の充実」のため、市民がスポーツする場を提供します。					
三輪みどり山球場利用率	52.9 %				
成瀬クリーンセンターテニスコート利用率	90.6 %				
緑ヶ丘グラウンド利用率	71.7 %				
(2019年4月～11月末実績)					
主な事業費					
指定管理委託料(三輪みどり山球場、成瀬 クリーンセンターテニスコート、緑ヶ丘グラウンド)	29,286 千円				
					
	成瀬クリーンセンター テニスコート				
6 スポーツ広場費					11,005 千円
担当	スポーツ振興課			予算書	157 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	11,005
○事業の内容 未利用の市有地および民有地を、地域住民が身近な場所で気軽に運動を行える場所として活用し、地域のスポーツ振興及び健康増進に寄与します。 スポーツ広場の利用に関することや維持管理は、町内会や自治会、スポーツ団体等で構成される各スポーツ広場管理運営委員会が行っています。					
○2020年度の取り組み スポーツ広場の維持管理に必要な修繕や草刈等を行います。また、必要に応じて管理運営委員会への原材料の支給等を実施します。					
スポーツ広場数 (2020年1月1日現在)	23箇所				
スポーツ広場年間利用者数 (2018年度実績)	323,801人				
主な事業費	整備工事費(小山スポーツ広場)	4,020千円			
	剪定・除草委託料(草刈、樹木伐採等)	2,114千円			
	光熱水費	1,545千円			
	原材料費	1,357千円			
	施設修繕料	1,053千円			
					
	スポーツ広場				

新規 7 スポーツ振興費

101,196 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 157 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	700	15,000	2,324	83,172

○事業の内容

町田市スポーツ推進計画19-28が目指す将来の姿「スポーツで人とまちが一つになる」を実現するため、計画の4つの基本目標に基づき、市民のスポーツを「する」きっかけとなるための事業や、市内で活動している競技団体、地域スポーツクラブ等の支援、市民誰もがスポーツに親しむことができるための環境整備、賑わいの創出につながる「みる」スポーツイベントの開催等に取り組みます。また、計画の着実な推進のため、年1回進捗状況の確認と、スポーツに関する市民意識調査を行い、結果を公表します。

○2020年度の取り組み

- ・スポーツに関心がない市民や、スポーツ習慣がない子どもを対象として、身近な市民センターや放課後の学校等でスポーツをするきっかけとなるための教室事業を行います。
- ・大学・企業と連携し、スポーツ教室の開催やスポーツ施設の市民開放に取り組みます。
- ・市内競技団体による大会開催を支援します。
 - 町田市の競技団体数(体育協会加盟団体) 37 団体(2020年1月1日現在)
- ・全国大会や国際大会に出場した個人や団体の活動を支援します。
 - 全国大会等出場者祝金支給数 86 件(2018年度実績)
- ・地域スポーツクラブの設立や運営を支援します。
 - 地域スポーツクラブ数 10 クラブ(2020年1月1日現在)
- ・学校施設内のクラブハウスを活用し、地域スポーツクラブの活動を活発化します。
 - 学校クラブハウス数 5 箇所(2020年1月1日現在)
- ・市民の「する」スポーツ環境の充実のため、成瀬鞍掛スポーツ広場にスポーツ施設を整備するための実施設計を行います。
- ・ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア、ASVペスカドーラ町田、キャノンイーグルス)と連携し、「みる」スポーツによる地域の一体感を創出し、スポーツを通じたまちづくりに取り組みます。
- ・市民のスポーツに関する状況を把握するため、年1回18歳以上の市民3,000人を対象としたスポーツに関する市民意識調査を行います。
- ・子どもがスポーツを好きになり、楽しむきっかけをつくるため、地域でスポーツが楽しめる場所等がまとめられたスポーツマップを新たに作成し、市内の小学生や保護者が見られるように配信します。

主な事業費	体育協会補助金	43,799 千円
	実施設計委託料(成瀬鞍掛スポーツ広場)	20,099 千円
	施設等管理委託料(クラブハウス管理委託)	11,183 千円
	製作委託料	2,472 千円
	(ふるさと納税返礼品作成設置業務委託)	2,086 千円)
	(スポーツマップ製作委託料)	286 千円)
	(大型映像装置記念品作成設置業務委託)	100 千円)
主な特定財源	体育施設整備事業債	15,000 千円
	多摩・島しょスポーツ振興事業助成金	1,500 千円
	スポーツ振興くじ助成金	818 千円

関連事業 ふるさと納税事業費(財務部財政課、146ページ参照)

8 学校施設開放費

71,723 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 157 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	12,156	59,567

○事業の内容

町田市立小・中学校の施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、市民のスポーツ活動の場所として活用します。

○2020年度の取り組み

学校温水プール施設を安全に開放するための監視員の配置や開放施設の受付業務、夏休みのプール開放を実施します。

【2020年度開放予定校】

- ◆校庭開放 53 校 (小学校39校、中学校14校)
- ◆体育館開放 51 校 (小学校40校、中学校11校)
- ◆プール開放 39 校 (小学校38校、中学校1校)
- ◆夜間校庭開放(ナイター設備) 1 校 (木曽中学校)
- ◆温水プール開放 3 校 (町田第一中学校、南中学校、鶴川中学校)

主な事業費

施設等管理委託料	48,362 千円
（学校温水プール等総合管理	43,582 千円）
（学校開放受付及び施設開閉	3,347 千円）
（夜間照明	1,433 千円）
事業・業務委託料(学校プール開放)	16,463 千円

主な特定財源

学校施設使用料	11,245 千円
照明設備使用料	443 千円



南中学校温水プール

一般会計

一般会計		款 10	項 3	目 2	スポーツ国際大会推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2020年度	101,115	0	26,472	0	4,052	70,591
2019年度	37,188	0	5,070	0	361	31,757

2 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費 101,115 千円

担当 オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 予算書 157 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	26,472	0	4,052	70,591

○事業の内容

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催にあたり、町田市では、海外代表チームの事前キャンプを受け入れます。また、町田市はオリンピックの聖火リレー及び自転車競技ロードレースのコースになっており、大会組織委員会とともにその運営にあたります。気運醸成イベントを開催することで大会を盛り上げるとともに、より多くの市民に様々な形で大会に関わっていただくことで、まちを挙げた盛り上がりにつなげていきます。



東京都

○2020年度の取り組み

【海外代表チーム事前キャンプ受入れ】

- ・大会に出場するインドネシア、南アフリカ、中国の代表チームの事前キャンプを受け入れます。
- ・選手が最大限のパフォーマンスを発揮できるように練習環境を提供するとともに、小中学生をはじめとする市民と選手との交流の機会をつくります。



【オリンピック・パラリンピック関連事業実施】

- ・7月10日に、オリンピック聖火リレーとセレブレーション（聖火到着式）を実施します。
- ・7月25日・26日に実施されるオリンピック自転車競技ロードレースの競技運営にあたることも、市を訪れた観戦者が一日を通して楽しめるイベントとして、コミュニティライブサイトを開催します。
- ・多くの市民のみならずとともに競技観戦等を楽しむイベントとして、パブリックビューイングやパラリンピック期間のコミュニティライブサイトを開催します。

主な事業費

事業・業務委託料	86,432千円
（事前キャンプ受入	35,995千円）
（気運醸成事業実施	35,658千円）
（聖火リレー等実施ほか	14,779千円）



©Tokyo2020

東京2020大会公式マスコット
「ミライトワ・ソメイティ」

債務負担行為 事業・業務委託料（気運醸成事業実施）

（2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費22,980千円）

主な特定財源

東京2020大会コミュニティライブサイト事業費補助金（都1/2・2/3）	13,142 千円
オリンピック・パラリンピック普及啓発等事業費補助金（都1/2）	5,000 千円
東京2020大会聖火リレー事業費補助金（都1/2・2/3）	4,016 千円
東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業助成金	2,000 千円

関連事業

観光事業費（経済観光部観光まちづくり課、405ページ参照）

ふるさと納税事業費（財務部財政課、146ページ参照）

